

日時

2026年6月6日(土)
13:00▶17:05入場
無料

事前登録制

現地参加
&
Web参加ハイブリッド
開催

会場

日本医師会館 大講堂

組織委員

福嶋 義光(信州大学医学部公正研究推進講座・特任教授)

加藤 聖子(九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学分野教授)

13:00

開会の挨拶 門脇 孝(日本医学会長)

13:05

シンポジウム概説(序論)

加藤 聖子(九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学分野教授)

福嶋 義光(信州大学医学部公正研究推進講座・特任教授)

[座長] 福嶋 義光

13:15

1.「PGT-M審査の現状と課題」

三浦 清徳(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科産科婦人科学教授)

13:45

2.「子どものいのちと最善の利益をめぐる問い」

笹月 桃子(早稲田大学人間科学学術院人間科学部教授)

[座長] 加藤 聖子

14:15

3.「PGT-M実施認定施設の立場から」 中岡 義晴(IVFなんばクリニック院長)

14:45

4.「PGT-Mを申請した遺伝性腫瘍患者の立場から」

野口 麻衣子(RB(網膜芽細胞腫)ピアサポートの会 共同代表)

「PGT-Mを経験した遺伝性腫瘍患者の立場から」

木瀬 真紀(RB(網膜芽細胞腫)ピアサポートの会 共同代表)

15:15

5.「不妊治療施設の臨床遺伝専門医・小児科医の立場から」

黒田 知子(加藤レディスクリニック臨床遺伝診断部部長)

15:45

休憩

16:00

総合討論(質疑応答・総括)

(司会) 福嶋 義光・加藤 聖子

17:00

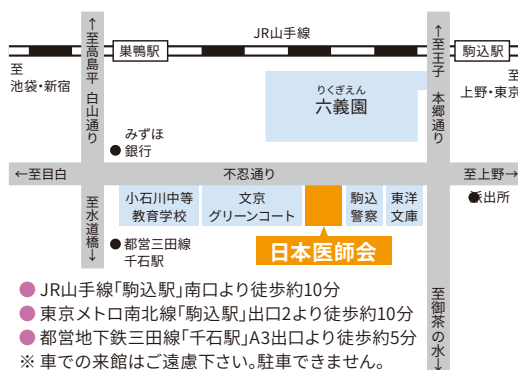
閉会の挨拶 磯 博康(日本医学会副会長)

17:05

終了

日本医学会日本医師会生涯教育制度(医師のみ)

本シンポジウムでは、生涯教育制度のカリキュラムコード2(医療倫理:臨床倫理)3.5単位が取得できます。生涯教育制度の単位等を希望する医師の方は、参加申込の際に医籍登録番号、所属の郡市区等医師会名をご入力下さい。入力がない場合、および、各講演が未受講の場合、単位等の付与は行いません。



日本医師会館 大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 TEL:03-3946-2121(代)

主催

日本医学会

後援

日本産科婦人科学会・日本人類遺伝学会・
日本小児科学会・日本神経学会・
日本遺伝カウンセリング学会

参加費

無料

対象者

医師および医療関係者(医療関係者以外の方の申込也可)

参加方法

日本医学会ホームページ(<https://jams.med.or.jp/>)から登録(QRコードからアクセスできます)

※お申し込みの参加希望者の氏名、住所等の個人情報は、第三者に提供することはありません。

申込受付

2026年4月9日(木曜日)より受付開始

締め切り

2026年6月5日(金曜日)17:00

先着順で定員(現地参加300名、WEB参加2000名)になり次第、締め切ります。



問い合わせ先

日本医学会

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内

TEL:03-3946-2121(代) E-mail:igakukai@po.med.or.jp

着床前遺伝学的検査 (PGT-M)について考える